

2018年12月吉日

放課後児童クラブ保護者のみなさまへ

春日部市放課後児童クラブ指導員労働組合
執行委員長 齋藤 智代
(組 合 員 省 略)

指導員からの訴え ～子どもたちの笑顔を守るために～

いつも保育運営にご理解ご協力いただきましてありがとうございます。また社会福祉協議会が放課後児童クラブ事業からの撤退を決めたことにより、保護者のみなさまには大変ご心配をおかけしております。

私たちは来年4月から子どもたちの成長・発達を促し、保護者のみなさまが安心して就労できるよう、春日部市や社会福祉協議会、市議会などに向けて働きかけをしてきました。市民のみなさまにも放課後児童クラブを知っていただくため、また今回の事業者変更で子どもや保護者が不安な思いを抱えていることや、市民と指導員の共同で作りに上げてきた放課後児童クラブの質が変わってしまうかもしれない不安を解消するため、市内宣伝行動や署名などに取り組んできました。

12月14日に春日部市12月定例議会で、(株)トライグループ(以下トライ)が2019年4月から5年間の指定管理者として承認を受けました。そこで来年度からの運営をトライが実施することになりますが、私たち指導員の雇用が現状を少なくとも維持する状況で確保されるかどうかは未だ明らかにされていません。指導員もどうしたら良いのか分からず、不安でいっぱいです。

今まで50年にわたって培ってきた春日部市の保育水準を守ること、子どもが安心して放課後児童クラブに通い、保護者が安心して仕事が続けられるよう、今いる指導員を全員雇用するよう、春日部市に対して要望書を提出する・「市長への提言」を送る・不安なことは保育課へ直接問い合わせる等働きかけ、春日部市が保育内容と指導員の雇用に責任持つよう求めてください。

年明けにはトライとの引き継ぎが始まります。今までの保育が少なくとも引き継がれるよう、指導員も精一杯努力します。保護者のみなさまも、ぜひご協力いただけますようお願いいたします。一緒に子どもたちの笑顔を守っていきましょう。

以上